

# ソフトボール

専門委員長 元木 貴大



本年度も新型コロナウイルス感染症拡大の為に十分な練習を時間確保することができず、対外試合や県外遠征の自粛等もあり、競技力向上に足踏みをした年でした。

各種大会においては、4月の春季大会が中止となりましたが、感染拡大防止を徹底し、それ以降の大会は予定通り実施することができました。

男子においては、徳島科学技術高校が新人戦と県総体を制し、全国総体ではベスト8（5位入賞）を果たしました。

本年度の男子においては、徳島科学技術高校と徳島北

高校、城南高校、城東高校が競い合う展開でありました。

女子においては、池田高校辻校が新人戦と県総体、四国大会を制し、四国王者として全国大会に挑み、ベスト16まで進出しました。

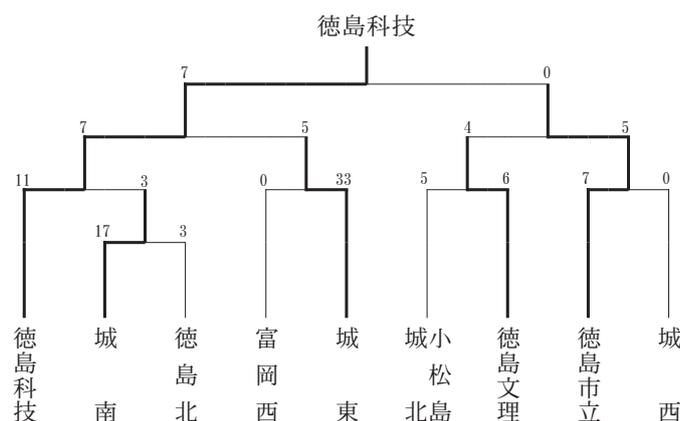
本年度の女子においては、池田高校辻校と徳島商業高校が競い合う展開でありました。

徳島商業高校は四国大会準優勝となるなど、県内の女子の競技力の高さが光りました。

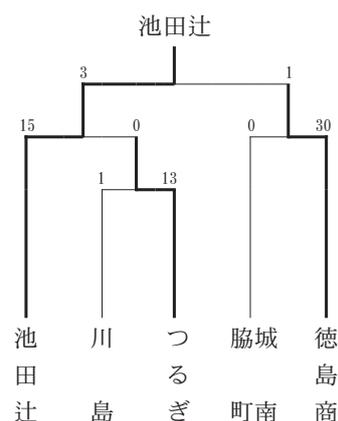
県内のソフトボール人口も徐々に減少しつつありますが、今年度開催された東京オリンピックで日本女子ソフトボールが金メダルに輝くなどの明るいニュースが、県内外を問わずソフトボール競技人口が増えるきっかけとなったと考えています。また、未だ終息がみえない感染症に対して、さまざまな対策を行いながら競技人口の増加への取り組みや、競技力向上に対して力を入れていきたいです。

◎県高校新人 令2. 11. 7・8 於 吉野川北岸ソフトボール場

<男子>



<女子>

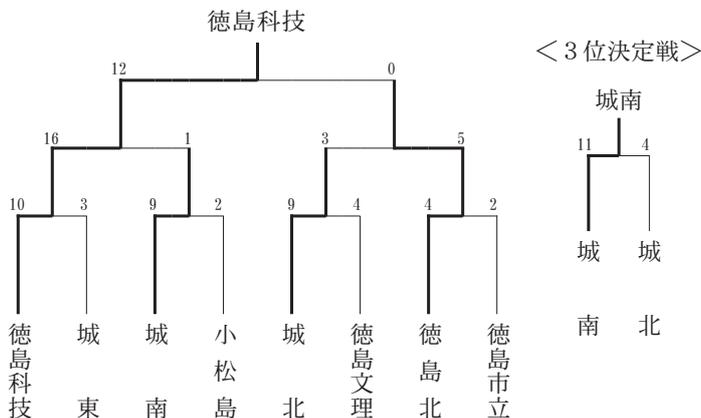


◎県高校春季 令3. 4. 29, 5. 1 於 吉野川北岸ソフトボール場

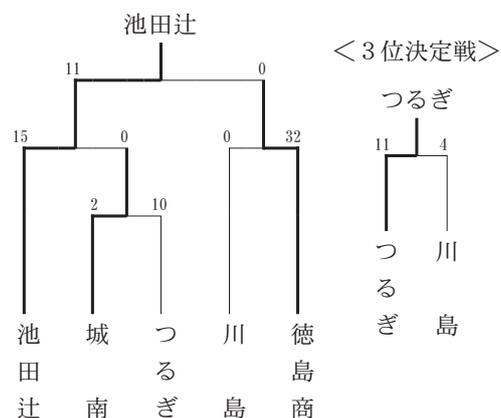
※男女とも新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

◎県高校総体 令3. 6. 4～7 於 吉野川北岸ソフトボール場

<男子>



<女子>



◎四国高等学校選手権 令3. 6. 19～21 於 吉野川北岸ソフトボール場, 徳島科学技術高等学校

<男子>

1回戦 城南 5 - 0 丸亀 (香川)  
 徳島北 0 - 10 土佐 (高知)  
 2回戦 徳島科技 7 - 4 高知工業 (高知)  
 城南 0 - 12 松山工業 (愛媛)  
 準決勝 徳島科技 5 - 11 松山工業 (愛媛)

<女子>

1回戦 つるぎ 0 - 10 西条 (愛媛)  
 2回戦 徳島商 7 - 0 済美 (愛媛)  
 準決勝 池田辻 1 - 0 高松南 (香川)  
 徳島商 2 - 1 丸亀城西 (香川)  
 決勝 池田辻 7 - 0 徳島商 (徳島)

◎全国高校選抜

<女子> 令2. 3. 20～24 於 栃木県大田原市

2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
池田辻 (徳島)	0	1	1	0	0	0	0	2	佐古 — 奥井
神村学園 (鹿児島)	0	0	0	0	0	0	0	0	遠矢 — 渋江, 大野

二塁打 高崎 (神)

3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
習志野 (千葉)	1	0	0	0	1	0	1	3	馬場 — 斉藤
池田辻 (徳島)	0	0	0	0	0	0	0	0	佐古 — 奥井

二塁打 加藤, 縄 (習)

<男子> 令2. 3. 25～29 於 和歌山県 紀の川市

2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
徳島科技 (徳島)	2	0	1	0	0	2	0	5	浦, 田宮 — 佐々木
飛龍高校 (静岡)	1	2	2	0	4	1	×	10	佐藤, 坂入 — 倉橋

本塁打 新村②, 倉橋 (飛) 三塁打 樋富 (徳) 二塁打 倉橋, 杉山, 川之上 (飛), 鈴江 (徳)

◎インターハイ

<女子> 令3. 7. 29～31 於 福井県敦賀市・敦賀総合運動公園ほか

1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
新潟商業 (新潟)	0	0	0	0	0	0	0	0	石川 — 浅野
池田辻 (徳島)	3	1	0	1	0	1	×	6	佐古, 水田 — 奥井

二塁打 小林 (新) 村上, 佐古 (池)

2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
大分西(大分)	0	0	0	0	0	0	0	0	伊藤, 伊東 — 米村, 紫北
池田辻(徳島)	4	0	1	1	0	0	×	6	佐古 — 奥井

二塁打 瀧川, 坂井, 藤澤, 奥井(池)

3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
千葉経済(千葉)	0	0	2	0	0	0	0	2	増渕 — 宮坂
池田辻(徳島)	0	0	0	0	0	0	1	1	佐古 — 奥井

二塁打 鳥居(千)

<男子> 令3.8.3~6 於 福井県敦賀市・敦賀総合運動公園ほか

2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
箕島(和歌山)	0	0	0	0	0	3	0	3	島野 — 藪下
徳島科技(徳島)	3	1	1	0	0	0	×	5	田宮 — 佐々木

本塁打 佐々木(徳) 三塁打 西原(徳), 藪下(箕) 二塁打 貴志(箕)

3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
徳島科技(徳島)	0	1	0	0	4	1	0	6	田宮 — 佐々木
豊川(愛知)	0	2	0	0	0	0	2	4	山田 — 村上

本塁打 樋富(徳) 二塁打 佐々木(徳)

準々決勝

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
徳島科技(徳島)	0	1	2	0	0	0	0	3	田宮 — 佐々木
大村工業(長崎)	3	1	0	2	3	0	×	9	山本 — 淀川

本塁打 田宮(徳), 川崎(大) 三塁打 佐々木(徳) 二塁打 渡邊(徳)



和衷協同  
川島高校 3年 幸田 桜朋